

# 令和2年度 移動式クレーン出前授業

《訓練実施高校》

神奈川県立向の岡工業高等学校

《活動団体》

(一社) 全国クレーン建設業協会  
神奈川県支部

★移動式クレーン業者による全国  
組織のうち、神奈川県内66社  
が所属する地方支部

2014年4月1日～活動中





# 目的

昨今の建設業界では、技能労働者の高齢化と若年技能労働者の入職者の減少により、人手不足の環境が続き、後継者問題による専門業者の廃業も聞かれるようになりました。

これは、わたしたちクレーン業界も同様の状況にあります。

神奈川県ではこのような危機に対応するべく、2014年度から高校生に対してクレーン操作や仕事の魅力を伝えています。『移動式クレーン運転士』という《仕事》の理解を深め、就職活動する際の選択肢を増やすイベントを開催しています。

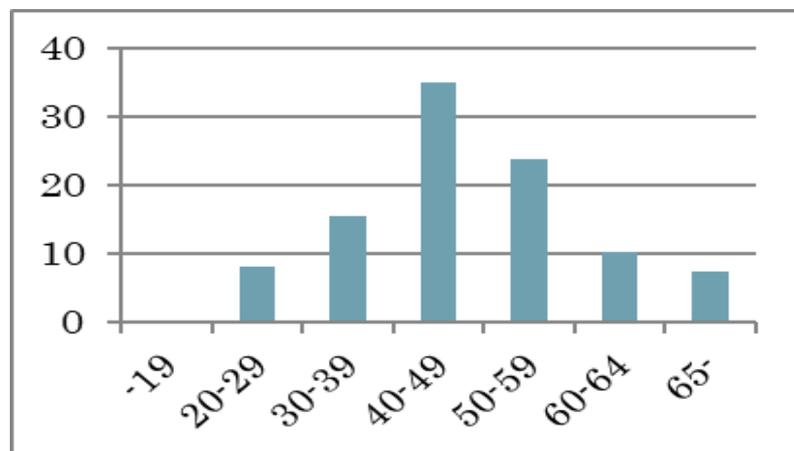
業界全体で若年技能労働者不足という大きな問題に対し、クレーン体験学習を通じて、次世代のクレーンオペレーターを確保・育成すると共に、若い人たちにやりがいと生きがいを持ってできる仕事に出会うきっかけとなる様、クレーン業界から社会貢献していきたいと考えています。



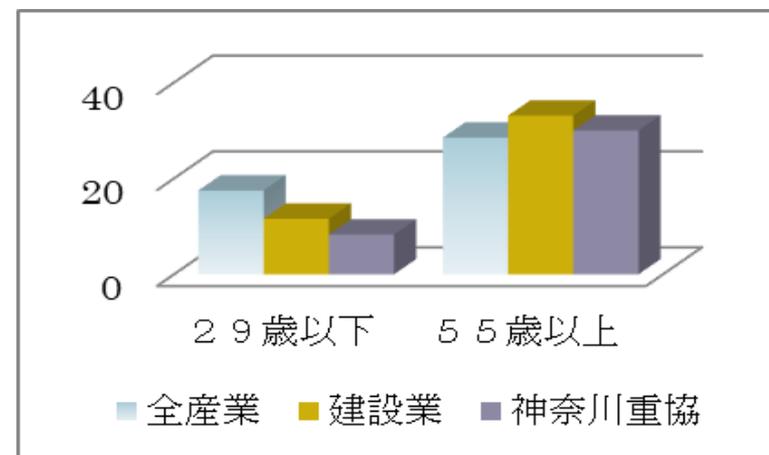
# 年齢構成の変化

従業員年齢（歳）	人数	年齢層比率
～19	2	0.3%
20～29	63	8.0%
30～39	121	15.4%
40～49	275	34.9%
50～59	188	23.9%
60～64	81	10.3%
65～	58	7.4%

組合員数 60社（従業員総数 788名）



（表1）神奈川支部：年齢階層別（%）



（表2）産業別：抜粋年齢階層別（%）

※全産業、建設業に比べて29歳以下就業者比率が極めて少ないのが特徴



## 建設業の3K

今までイメージ

「きつい」 「汚い」 「危険」

これからのイメージ(建設業全体)

「感動」 「感謝」 「貢献」

これからのイメージ(クレーン業界)

「きれい」 「快適」 「給料が高い」



## 出前授業参加に当たり

### ★指導していただくオペレーター、講師★

「出前授業」に協力してくれるクレーン会社の社員、オペレーターたちは、操作技術や知識はプロフェッショナルですが、指導に関しては素人です。

それでも、日常の仕事を休んで、皆さんのため、業界のために、真剣に指導をしていただきます。

実際にクレーン車に乗れる時間はわずかですが、興味を持って真剣に授業に臨んでください。

### ★やる気のない方は・・・★

**クレーン操作というものは、一歩間違えれば他人の「命」を奪う危険な仕事。やる気のない方は、参加しないでください。**



# 出前授業1



座学での業界基礎講座を終えて、いよいよ本物のクレーン車で操作体験が始まります。

会場に集合し、講師から「今日も一日、ご安全に！」の掛け声。



## 出前授業2



操作室の外から在校生を指導しているのは、2020年3月に同校を卒業し、新卒でオペレーターとして就業したOB。

コロナ禍で現場デビューが遅れましたが、その分、社内での想定訓練を十分に積み上げて、今では現場作業になくてはならない根性ある若手技師。在校生たちも先輩の姿に羨望の視線を送ります。



## 出前授業3



フェイスシールドとマスクをかけて万全の安全対策で指導するのは、女性オペレーター。20歳からオペレーターを務め、その後、結婚・出産・育児を経て、ふたたびオペレーター職に復職した細腕技能者。

在校生へのティーチインで「女性にも優しい職業」と自信をもって、自らの職業を誇りにしていました。



# クレーン業界のロールモデル

担い手（オペレーター）不足に対するグッドロールモデル＝高校生版

## 1. 出前授業

神奈川県公立高校工業部会に参加し《クレーン出前授業》でプレゼン。実施希望校4校に対して、年2－3回の出前授業を実施。対象は全日制・定時制、高校2年生。

## 2. インターンシップ

出前授業実施校からの推薦により、高校3年生時の夏休み時期に、2－3日のインターンシップを実施。

インターンシップ受け入れ業者は、ハローワークを通じ「求人票」を高校へ提出するとともに全国クレーン建設業協会神奈川支部支部長名で「推薦書」を交付する。



# クレーン業界のロールモデル

## 3. かながわクレーン塾

厚生労働省《建設労働者育成支援事業》に参加し『かながわクレーン塾』を展開中。クレーンオペレーターになるための国家資格・免許を公費で取得できる就職支援事業。

1⇒2を経て、クレーンオペレーターとして就職する高校生（定時制）も参加可能。

## 4. 無料職業紹介事業

かながわクレーン塾の運営にあたり取得している『無料職業紹介資格』を活用。クレーン塾修了後、希望者に就職先を紹介。

売り手市場の状況にあり、複数社の面接を経て就職をしている。新卒、第二新卒への求人について、高校就職課と連携し、幅広く活動した結果、協会活動の信任を得た。



# 出前授業体験感想文 ①

## クレーン車出前授業体験感想文

( B 班 ) ( 氏名 ) ●● ●●

**Q.1 イベント開催前にあった『建設業』『クレーン車（運転士）』のイメージは？**

朝が早いお仕事。プロフェッショナル。女性でも仕事ができそう。

**Q.2 イベントを通じて、一番役に立った、魅力的だったことをお書きください。**

クレーンの操縦は、見た目では簡単そうだけど、実際に体験してみると、職人さんの  
すごさを感じることができて、この仕事に興味がわきました。

**Q.3 今後、同様のイベントを県内工業高校にも開催する予定です。工夫する点、**

**“こうしたら良い”というアイデアがあればお書きください。**

クレーン車が駐車場に揃っているのを見て、すごくいい学校に入れたと感動しました。

みんなが体験した後に、職人さんの操縦を見てみたかったです。



## 出前授業体験感想文 ②

**Q.4 このイベントをご家族や友人との話題にしましたか？反応はいかがでしたか？**

クレーンの仕事についたら楽しそうだし、女性でも力仕事じゃないから、活躍もできそうだと、言ってくれました。

**Q.5 自由に感想をお書きください。**

クレーンの仕事には、以前から興味がありました。実際、母の知り合いの女性がクレーンの仕事についていて、活躍しているという話を聞いていました。

今日、体験してみてすごく楽しかったし、もっと操縦が上手になりたいと思いました。

指導してくれた方も女性なので、とても憧れます。

父も親戚も、ほぼみんな建設関係の仕事で働いているので、負けなぐらい私も現場で活躍したいとの思いが、今日の授業でとても強くなりました。

ありがとうございました。